



元気っ子

No.280 ながさわ保育園

園長 中瀬 弦 偉

12月になりました。この一ヶ月で玄関脇の桂の木の葉もすっかり落ち葉となり、また、園庭の木々も冬らしい、どこか淋し気な装いとなりました。

早いもので、あと一ヶ月もすれば令和2年も終わります。思い返せばちょうど昨年この時期にコロナウイルスの報道が始まったように記憶しています。その時はまだ日本での感染者は出ておらず、「対岸の火事」のように傍観していたように思います。今のような状態をこのとき誰が予想できていたでしょうか。もうかれこれ一年、コロナウイルスの脅威に晒されながら新しい生活様式を強いられてきたわけですが、まだまだ終わりが見えているわけではありません。この長いトンネルが続く限り、我々はこの未知のウイルスを「正しく恐れて」付き合っていかななくてはなりません。子ども同士の生活で三密を回避することは不可能ですが、とにかく換気をしっかりと行っていきます。そのため、この冬は室内も例年ほど温かく過ごすことは難しくなることが予想されますので、お子さんの服装は室内でも比較的暖かいものを着せたり、体温調整のため着脱のしやすい服装を心掛けて頂きますよう、ご協力をお願い致します。

先月の元気っ子でも書かせて頂きました、送迎時の駐車場利用についてですが、この時期ですと17時を過ぎるとほとんど真っ暗です。外灯はついていますが、それでも子どもが走ったりしているととても危険です。重ね重ねのお願いにはなりますが、くれぐれも送迎時、お子さんの手を離さないようご協力頂きますよう宜しくお願い致します。また、駐車スペースに車を入れる際はスピードを出したままではとても危険です。保育園敷地内でのお車の運転は「最徐行」にご協力下さい。

今月は「みかん狩り」「おゆうぎ会」「クリスマス会」と行事が目白押しです。「みかん狩り」については先日のお知らせでも通知させて頂いた通り、地域の方々とのつながり、そして乳児と幼児の異年齢での関わりが目的です。職員が集まってしっかりと段取りを組んでくれましたが、子どもたちもその関わりをととても楽しみにしています。私も極力、同行してみようと思っております。初日は畑の管理をされている真福寺総代の伊藤さんにもご足労頂き、子どもたちと一緒にご挨拶をさせて頂く予定になっております。

年度で言えばあと四ヶ月残っていますが、今月は一年の締めくくりになります。気を引き締めてこの一ヶ月を過ごしていきたいと思えます。また、年内は28日が登園最終日となります。この日は大人も子どももみんなで大掃除をして、気持ちよく令和3年を迎えたいと思えます。保護者の皆さまにおかれましても、どうぞ良いお年をお迎えください。

